

広 報

みなみふらのの10の店

2025.OCTOBER No.835



ホクレンショップ南ふらの店
東和史 店長

北海道議会
水間健太 議員

ふらの農業協同組合
植崎博行 代表理事組合長

高橋秀樹 町長

株式会社ホクレン商事
河原伸成 代表取締役社長

町議会 酒井年夫 議長



南富良野町公式 LINE に登録して、
カラー版広報誌を見てみよう
お持ちのスマートフォンで読み取ってみましょう!!

公設民営スーパー
ホクレンショップ南ふらの店
オープンセレモニー

(9月4日)

公設民営スーパー ホクレンショップ南ふらの店 OPEN!!



オープンセレモニーで
あいさつする高橋町長

9月4日、「ホクレンショップ南ふらの店」が公設民営スーパーとしてリニューアルオープンしました。町が建物を保有し、運営を民間に委ねる公設民営方式により、地域の買い物環境を守る取り組みとしてリニューアルされました。

店舗前で行われたオープンセレモニーで高橋町長は、「今後もスーパーを維持していくために町民の皆さまには地元で買い物をしていただきたい」と支援をお願いしました。



お買い物を楽しむ方たちで
にぎわいました

その後、来賓者によるテープカットが行われ、開店を待ちわびた町民が多数集まり、開店と同時に店内は多くの来店者でにぎわいました。

今回の改修では、冷蔵冷凍設備の総入れ替えをはじめとする店舗の全面改修が行われ、これまで以上に豊富な品ぞろえが実現。生鮮食品や冷凍食品のラインナップが充実し、買い物の利便性が大きく向上しました。

来店者からは「明るくて広くなった」、「品



冷凍庫も大型化され
品ぞろいも拡大されました

数が増えてうれしい」といった声が聞かれ、新しくなった店舗での買い物を楽しむ様子が見られました。

また、店内には商品が見やすいように陳列が工夫されており、高齢者や子連れの方にも配慮された設計となっています。

なお、町の公式LINEでは、売り出し日にあわせてチラシの配信を行っていますので、ぜひご登録のうえ、お得な情報をチェックしてください。

南富良野町公式LINEでは、 住民向けの各種情報を配信しています!!

南富良野町では、公式LINEを通じて町民の皆さまに向けた情報発信を強化しています。

このたび、新たに「ごみ分別検索」が追加され、より便利に使えるようになりました。

この機能では、家庭で出るごみの種類ごとに「燃えるごみ」、「燃えないごみ」などの分別方法を簡単に調べることができ、環境への配慮と正しいごみ出しをサポートします。

また、ホクレンショップ南ふらの店の売り出し日にあわせてチラシを配信しており、毎週のお買い得情報をタイムリーに受け取ることが可能です。紙のチラシを見逃してしまう心配もなく、特価品やイベント情報なども配信されるため、買い物の計画に役立ちます。

さらに、公式LINEではバスの時刻表や町のイベントカレンダーの確認もできるほか、広報紙のカラー版をスマートフォンで閲覧することも可能です。紙面よりも見やすく、いつでもどこでも町の情報をチェックできます。

これらの機能は、暮らしに寄り添った

情報提供を目的としており、今後も防災・防犯情報や各種案内など、さまざまな情報が配信される予定です。

公式LINEの登録方法やスマートフォンの操作でお困りの方は、企画課窓口またはお電話にて支援を行っていますので、お気軽にご連絡ください。

▼問い合わせ先
企画課広報統計係

☎52-2115

お友だち登録はこちらから



お買い得情報を配信



「ごみ分別検索」機能



決算

まちの財政は、令和6年度から一般会計のほか、4つの特別会計と新たに簡易水道事業と下水道事業の2つの公営企業会計を設けて運営しています。

このほど令和6年度の各会計の決算とこれに基づく健全化判断比率などがまとまりましたので、その内容についてお知らせします。

すべての会計決算は、監査委員の意見を付して去る9月17日開会の第3回町議会定例会に提出し、総務常任委員会に付託されましたので、12月の第4回町議会定例会において認定の可否が審議されます。

決算は、まちづくりを進めていくうえで予算がどのようにして使われたのかが明らかにしたものです。その内容を詳しく見てみましょう。

一般会計支出総額 54億6,674万2千円
4特別会計支出総額 7億1,697万7千円
2公営企業会計支出総額 5億5,346万5千円

町民一人あたりの収入額

252万6千円

令和6年度の一般会計の決算額は、収入総額55億7,159万2千円で前年度に比べて4億7,226万9千円増(9.3%)しました。これは、道の駅再編整備事業や南富良野高等学校生徒寮、令和5年度線越事業の南富良野高等学校校舎耐震改修及び大規模改修事業などに係る町債(借入額)が6億1,739万2千円増加したことが主な要因です。また、歳入予算の約6割を占める地方交付税のうち全国画一の算定方法で算出される「普通交付税」については、3,168万5千円増となりました。

町税などの自主財源は21.9%となっており、まちの財政運営は、国に大きく依存していると言えます。

町民一人あたりの費用額

247万8千円

支出総額は、54億6,674万2千円で前年度と比べて4億9,094万9千円増加(9.9%)しています。これは、物産センター改修工事や道の駅24時間トイレ改修に伴う環境整備工事、令和5年度線越事業の南富良

町民一人あたりの借金残高

312万1千円

令和6年度末の借入金の残高は、一般会計で57億9,458万7千円、特別会計で520万円、公営企業会計で10億8,509万6千円、総額は68億8,488万3千円となっております。前年度末より4億1,744万4千円(町民一人あたり27万1千円)増加しています。

野高等学校校舎耐震改修及び大規模改修工事など普通建設事業費が5億501万8千円増加しています。なお、財政状況のゆとりの目安となる経常収支比率は83.3%と、前年度と比べて1.1%減少しておりますが、依然として財政は硬直化しています。各収入額と支出額は次頁のとおりです。

町民一人あたりの預金残高

118万9千円

各会計の歳入不足を補うために積み立てている基金の残高は、令和6年度末で26億2,255万7千円となっております。前年度末より2億4,216万1千円(町民一人あたり14万円)増

加しています。

町民一人あたりが納めた町税

14万1千円

町民皆さんに納めていただいた町税の総額は、前年度より423万円増の3億1,159万9千円となり、収入総額の5.6%の割合となっております。なお、町税の内訳は次のとおりです。

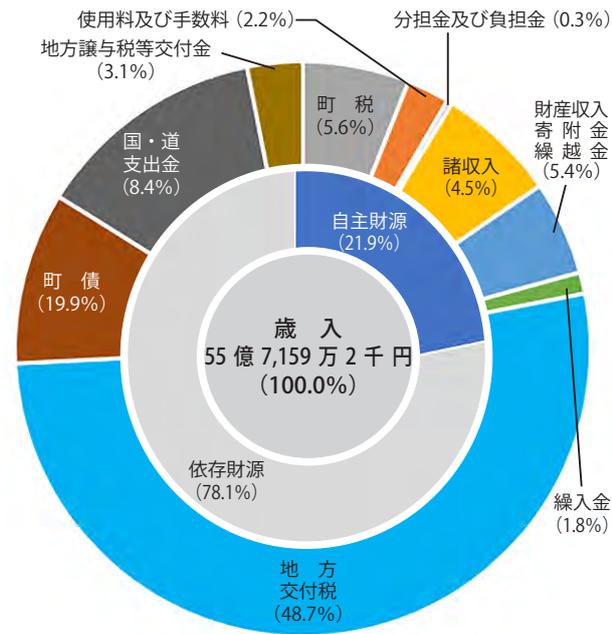
◆町税の内訳

項	目	収 入 源	構 成 比
町	民	税	1億3,609万6千円 43.7%
固	定	資 産 税	1億4,737万6千円 47.4%
軽	自	動 車 税	838万0千円 2.7%
町	た	ば こ 税	1,910万1千円 6.1%
鉦	産	税	20万6千円 0.1%
合	計		3億1,115万9千円 100.0%

◆一般会計歳入決算額

区 分	決 算 額	構成比	前年度比較増減
町 税	3億1,115万9千円	5.6%	423万0千円
地方譲与税等交付金	1億7,849万2千円	3.2%	1,908万9千円
地方交付税	27億1,230万2千円	48.7%	4,614万2千円
分担金及び負担金	1,866万8千円	0.3%	208万0千円
使用料及び手数料	1億2,425万8千円	2.24%	264万1千円
国・道支出金	4億6,776万5千円	8.4%	△1億9,498万8千円
財産収入	1億2,590万3千円	2.3%	4,978万5千円
寄附金	9,768万6千円	1.8%	△2,664万4千円
繰入金	9,912万8千円	1.8%	3,766万8千円
繰越金	7,352万9千円	1.3%	298万7千円
諸収入	2億5,338万9千円	4.5%	△8,811万3千円
町 債	11億931万3千円	19.9%	6億1,739万2千円
歳入合計	55億7,159万2千円	100.0%	4億7,226万9千円

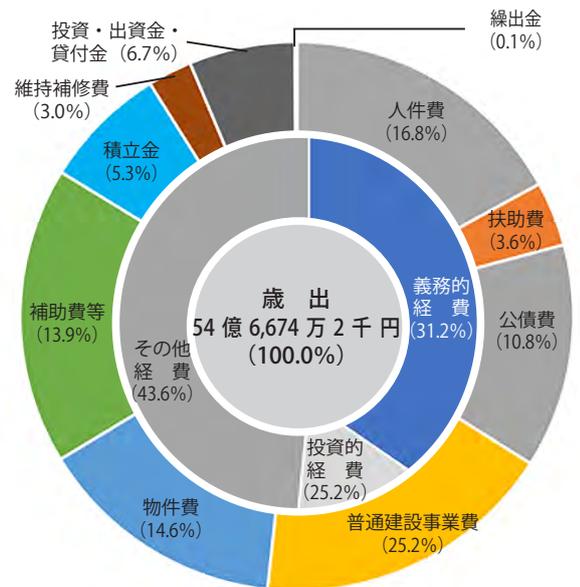
◆歳入構成図



◆一般会計歳出決算額

区 分	決 算 額	構成比	前年度比較増減
人件費	9億1,937万9千円	16.8%	7,570万4千円
物件費	7億9,983万6千円	14.6%	7,449万1千円
扶助費	1億9,681万3千円	3.6%	497万3千円
補助費等	7億4,820万3千円	13.9%	△1億2,471万4千円
維持補修費	1億6,508万8千円	3.0%	3,566万2千円
普通建設事業費	13億8,782万4千円	25.2%	5億801万8千円
公債費	5億9,025万9千円	10.8%	△6,525万9千円
積立金	2億9,128万9千円	5.3%	△7,369万7千円
繰出金	3億6,577万1千円	0.1%	3億6,309万1千円
投資・出資金・貸付金	228万0千円	6.7%	△3億732万0千円
歳出合計	54億6,674万2千円	100.0%	4億9,094万9千円

◆歳出構成図

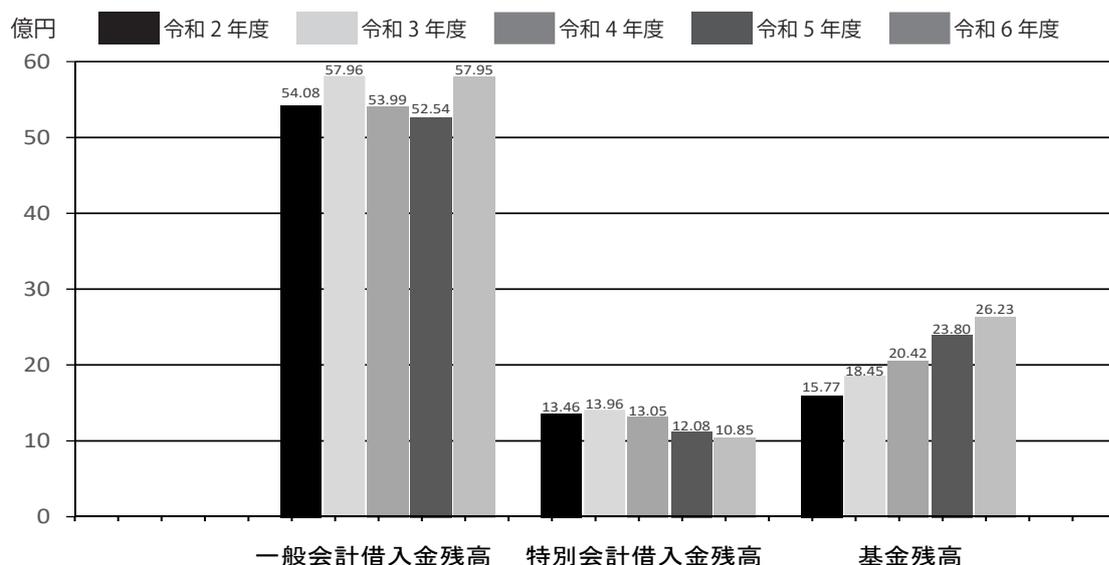


◆収支

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減
差引収支	1億485万0千円	1億2,353万0千円	△1,868万0千円

- 用語解説
- 人件費：職員給与や議員・各種委員会委員報酬などの経費
 - 物件費：施設管理や物品購入、旅費などの経費
 - 扶助費：老人医療助成、児童手当などの経費
 - 補助費等：富良野広域連合などへの負担金及び各種団体への補助金経費
 - 維持補修費：道路の維持及び除雪経費、公共施設の補修経費
 - 普通建設事業費：公営住宅、町道整備などの公共事業経費
 - 公債費：借入金の返済金
 - 積立金：各種基金への積立金
 - 繰出金：簡易水道、下水道会計など特別会計への繰出金
 - 貸付金：奨学資金や水洗化改造資金の貸付金
 - 義務的経費：人件費などその支出が義務付けられている経費
 - 投資的経費：道路、住宅などの公共事業経費
 - その他経費：義務的経費、投資的経費以外の経費

◆借入金及び基金残高の推移



◆特別会計・公営企業会計の決算状況

特別会計名		収支総額	支出総額	差引収支
特別会計	国民健康保険事業特別会計	2億8,872万3千円	2億8,799万2千円	73万1千円
	後期高齢者医療事業特別会計	4,533万5千円	4,436万0千円	97万5千円
	介護保険特別会計	2億8,880万8千円	2億8,324万1千円	556万7千円
	町立診療所事業特別会計	9,456万1千円	9,138万4千円	317万7千円
	4特別会計の合計	7億1,742万7千円	7億697万7千円	1,045万0千円
公営企業会計	簡易水道事業会計	2億7,978万4千円	3億2,210万1千円	△4,231万7千円
	下水道事業会計	2億1,361万3千円	2億3,136万4千円	△1,775万1千円
	2公営企業会計の合計	4億9,339万7千円	5億5,346万5千円	△6,006万8千円
合計		12億1,082万4千円	12億6,044万2千円	△4,961万8千円

※簡易水道事業会計と下水道事業会計で不足している額は、当年度分損益勘定留保財源で補てんしています。

令和6年度決算に基づく健全化判断比率と資金不足比率

健全化判断比率は、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」の4つからなり、「資金不足比率」と合わせた5つの比率で、国が定めた基準と比較してまちの財政がどのような状態にあるのかが見ることができます。

これら5つの比率のうちいずれか1つでも「早期健全化基準」や「経営健全化基準」以上となった場合には、早期（経営）健全化団体となり自主的な改善努力が義務付けられます。

1 健全化判断比率

区分	比率	早期健全化基準
実質赤字比率	—	15.0%
連結実質赤字比率	—	20.0%
実質公債費比率	10.4%	25.0%
将来負担比率	5.9%	350.0%

2 資金不足比率

特別会計名	比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0%
公共下水道事業特別会計	—	20.0%

※決算に資金不足額がないため、比率は「—」で表されます。

※決算に赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」で表されます。

このように、わが町の比率は、すべてが基準を下回っており危機的な財政状況にはなっていませんが、町税などの自主財源が乏しい状況にあることから、引き続き行財政改革による効率的な財政運営が求められています。

南富良野町人事行政の 運営等の状況を公表します

条例に基づき、令和5年度の人事行政運営等の概要の状況について公表します。

地方公務員の給与は、国家公務員などの給与に準じて定められており、本町職員の給与も、国家公務員の給与に準じて、条例などで定めています。

人事行政とは、職員の任免、給与、勤務条件など町職員に適用される基準などの全般をいいます。

なお、詳しい給与・定員管理等については、町ホームページで見ることができます。

① 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 新規採用状況

区分	人数
6年度	7
5年度	4
増減	3

(2) 事由別退職状況

区分	定年退職	勸奨退職	普通退職	分限免職	死亡退職	合計
6年度	2	1	4	0	0	7
5年度	0	0	2	0	1	3
増減	2	1	2	0	△1	4

(3) 部門別職員数の状況（各年度4月1日現在）

区分	職員数		対前年度増減数
	6年度	5年度	
一般行政部門	62	60	2
特別行政部門（教育）	24	22	2
公営企業等会計部門	9	7	2
合計	95	89	6
条例上の定数	128	128	

② 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況（各年度普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率B/A
6年度	2,288人	55億1,337万8千円	9,931万4千円	9億1,937万9千円	16.7%
5年度	2,317人	59億9,793万4千円	1億1,507万1千円	8億4,367万5千円	14.1%

※住民基本台帳人口は各年度末現在のものです。

(2) 職員給与費の状況（各年度普通会計予算）

区分	職員数A	給与費			計B	1人当たり給与費B/A
		給料	職員手当	期末勤勉手当		
6年度	75人	2億6,043万7千円	5,060万1千円	1億587万8千円	4億1,691万6千円	555万9千円
5年度	70人	2億4,451万7千円	4,503万7千円	9,731万6千円	3億8,687万0千円	552万6千円

※1. 職員手当には退職手当を含みません。2. 給与費は当初予算に計上された一般職に係る額です。

(3) 職員の平均年齢及び平均給与月額状況

（一般行政職）（各年度4月1日現在）

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
6年度	38.2歳	296,703円	341,633円
5年度	38.3歳	294,839円	336,143円

※平均給与月額とは、給料月額と諸手当（寒冷地手当、期末勤勉手当及び退職手当を除く）の額を合計したものです。

(4) 職員の初任給の状況

（一般行政職）（各年度4月1日現在）

区分		南富良野町	北海道	国
一般行政職	大学卒	220,000円	220,000円	220,000円
	高校卒	188,000円	188,000円	188,000円
技能労務職	高校卒	183,500円	183,500円	185,700円
高等学校教職	大学卒	246,300円	246,300円	
看護・保健職	大学卒	220,000円	220,000円	220,900円

(5) 職員の経験年数別平均給料月額状況

（令和6年4月1日現在）

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職 高校卒	246,200円	316,300円	334,200円

(6) 一般行政職の級別職員数の状況（令和6年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	定型的な業務を行う職務 相当高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	16人	22.0%
2級	特に高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	10人	13.7%
3級	係長の職務、主査の職務、主任の職務	12人	16.4%
4級	課長補佐の職務、主幹の職務、副参事の職務 困難な業務を処理する係長の職務 困難な業務を処理する主査の職務 困難な業務を処理する主任の職務	18人	24.7%
5級	参事の職務 困難な業務を処理する課長補佐の職務 困難な業務を処理する主幹の職務 困難な業務を処理する副参事の職務	5人	6.8%
6級	課長の職務 困難な業務を処理する参事の職務	12人	16.4%

(7) 職員手当の状況

区分		南富良野町		国	
期末手当 勤勉手当		(令和6年度支給割合)		(令和6年度支給割合)	
	支給月	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
	6月期	1.225月分	1.025月分	1.225月分	1.025月分
	12月期	1.275月分	1.075月分	1.275月分	1.075月分
	計	2.50月分	2.10月分	2.50月分	2.10月分
	加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置あり		職制上の段階、職務の級等による加算措置あり	
退職手当		(支給率)		(支給率)	
	勤続年数	自己都合	勤奨・定年	自己都合	勤奨・定年
	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	19.6695月分	24.586875月分
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	28.0395月分	33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分	39.7575月分	47.709月分
	最高限度額	47.709月分	47.709月分	47.709月分	47.709月分
	加算措置	その他の加算措置 ・定年前早期退職特例措置 (3%～45%加算)		その他の加算措置 ・定年前早期退職特例措置 (3%～45%加算)	

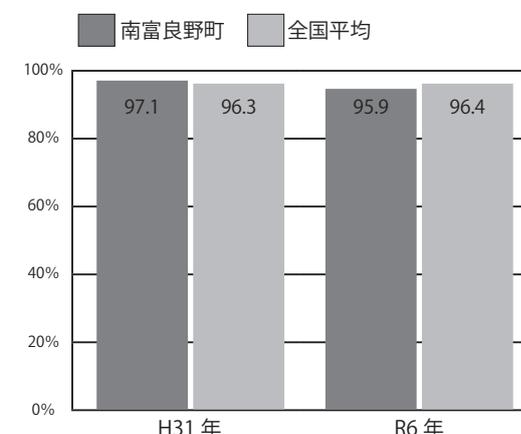
区分	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容
扶養手当	配偶者：6,500円 父母：6,500円 子：10,000円 満16歳から満22歳の年度末までの間にある子1人につき5,000円加算	同	
住居手当	住宅所有者：7,000円 借家・借間に居住し月額16,000円を超える家賃を支払っている職員 (限度額28,000円)	異	住宅所有者の支給額
通勤手当	交通機関利用者運賃等相当額 (限度額55,000円) 自動車等使用者通勤距離に応じて (2km以上) 2,000円～31,600円	同	
管理職手当	課長職：40,000円 課長補佐、主幹職：30,000円 参事職：17,000円 副参事職：13,000円	異	役職により定額
寒冷地手当	基準日に在職する職員に一括支給 ・扶養親族のある世帯主：147,000円 ・扶養親族のない世帯主：81,000円 ・その他：57,500円	異	支給方法

時間外 勤務手当	5年度	支給実績	8,803千円
		職員1人当たり平均支給年額	180千円
	6年度	支給実績	9,118千円
		職員1人当たり平均支給年額	179千円

(8) 特別職の報酬等の状況
(令和6年12月1日現在)

区分	給料月額	期末手当
町長	710,000円	4.60月分
副町長	590,000円	
教育長	540,000円	
区分	報酬月額	期末手当
議長	270,000円	4.60月分
副議長	230,000円	
議員	200,000円	

(9) ラスパイレス指数の状況
(各年4月1日現在)



※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

③ 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間の状況（令和6年4月1日現在・標準的なもの）

1週間の勤務時間	勤務時間の割り振り			
	始業時刻	終業時刻	休憩時刻	週休日
38時間45分	8時30分	17時15分	12時から13時まで	土・日

(2) 年次有給休暇の取得状況

総付与日数	総取得日数	対象職員数	平均使用日数
2,707日	863日	73人	12.0日

※1 取得日数は令和6年1月1日から12月31日までの間
 ※2 対象職員数は、一般職で途中退職、派遣等は除く

④ 職員の分限及び懲戒処分の状況

(1) 分限処分者数（令和6年度）

処分事由	降任	免職	休職	計
勤務実績が良くない場合	0	0	0	0
心身の故障のため職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えない場合	0	0	3	0
その職に必要な適格性を欠く場合	0	0	0	0
職制若しくは定数の改廃又は予算の減少により廃職又は過員を生じた場合	0	0	0	0
刑事事件に関し起訴された場合	0	0	0	0

(2) 懲戒処分者数（令和6年度）

処分事由	戒告	減給	停職	免職	計
法令等に違反した場合	0	0	0	0	0
職務上の義務に違反し、又は職務を怠った場合	0	2	0	0	0
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合	0	0	0	0	0

⑤ 職員のサービスの状況

職員の職務専念義務免除及び営利企業等の従事制限の状況（令和6年度）

区分	延べ人数
職務専念義務免除の人数	1人
営利企業等の従事許可の人数	4人

⑦ 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 職員福利厚生互助会の状況（令和6年度）

名称	町独自【一融会】	共同【北海道市町村職員福祉協会】
一人あたりの公費負担額（事務費含）	0円	4,020円
主な事業	・町内クリーン作戦 ・リフレッシュ事業等	・脳ドック助成 ・保養施設利用助成等

北海道市町村職員福祉協会の詳しい事業内容については、同協会のホームページをご覧ください。
<http://www.hokkaido-ctvfukusikyokai.jp/>

⑥ 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

(1) 職員研修の状況（令和6年度）

区分	参加人数
北海道市町村職員研修センター	2人
上川町村会	13人
北海道町村会	0人
北海道（上川総合振興局）	0人
職場研修会	14人

(2) 勤務評定制度の概要（令和5年度）

地方公務員法に基づき、職員の執務について定期的に勤務成績の評定を行い、その評定結果に応じた措置を講じている。

(2) 健康診断の状況（令和6年度）

健康診断の種類	対象者数	受診者数
定期健康診断	84人	82人

(3) 公務災害の認定件数の状況（令和5年度）

区分	件数
公務災害	0件
通勤災害	1件

⑧ 公平委員会に係る業務の状況

(1) 勤務条件に関する措置の要求の状況（令和6年度）

措置要求件数	措置要求の概要
無	—

(2) 不利益処分に関する不服

不服申立件数	不服申立の概要
無	—

つながる学び、広がる可能性 次世代育成プロジェクト開催

8月29日、南富良野高等学校にて「次世代育成プロジェクト」が開催され、町内の中高生、札幌国際大学及び北海道文教大学の学生が参加し、「旧北落合小学校の跡地活用」について話し合いました。

参加者は12のグループに分かれ、廃校施設の未来を豊かにするためのアイデアを提案。多くのグループが「宿泊施設」を中核に据え、「食」「体験」「ターゲット設定」を組み合わせた活用案を発表しました。

提案には、家族連れ向けの「アスレチックや託児サービス」、大人が本気で楽しめる「運動会」、高齢者の憩いの場、海外観光客向けのアクティビティなど、幅広い世代に対応した内容が盛り込まれました。また、地元食材を活かした給食、風メニユーや直売所の設置、カーリング場や巨大迷路などのユニークな施設案も登場しました。

今回のワークショップでは、参加者同士が世代を超えて意



見を交わり、地域資源の可能性を再発見する機会となりました。

参加した高校生は、「難しい課題ではありましたが、今回出し合った自分たちの意見が採用されたら嬉しいです。なにより、みんなでアイデアを出し合うこと自体がとても楽しかったです」と話されました。

若い世代の柔軟な発想と地域住民の経験が融合し、南富良野町の未来に向けた新たな一歩が踏み出されました。

町内の農作物生育状況

令和7年 農作物作況調査実施

9月1日に町農業委員会（武田伸一会長）による令和7年農作物作況調査が行われ、町内の農作物の生育状況などを視察しました。

この作況調査は、例年この時期に実施され、調査には町やJAふらの職員も同行、下金山地区から北落合地区まで町内の主要作物が栽培されている圃場を巡回し、播種時の状況や生育状況などを各地区の農業委員から聞き取りながら、実際に作物を手に取り生育状況や品質などを確認しました。

本年は、春先の雪解けが早かったものの、低温や降雨の影響により播種作業が遅れました。その後、天候が回復したことで生育は順調に進みましたが、高温障害や干ばつの影響もあり、作物によっては品質や収量の低下が見られました。また、馬鈴しよの原産生産者におかれましては、昨年に続き発芽不良の影響を受け、厳しい栽培管理を強いられたものと判断されています。本年の主要作物の作況指数は左表のとおりです。



○主要作物の作況指数

作物名	作況指数	評価
水稲	100%	並
馬鈴薯	98%	やや不良
にんじん	95%	やや不良
小麦	90%	かるい不良
大麦	100%	並
たまねぎ	95%	やや不良
スイートコーン	95%	やや不良
そば	133%	良
てんさい	107%	良

小学校・中学校・高等学校で「1日防災学校」を実施

平成28年8月に経験した豪雨災害を心に刻み、しっかりと未来に引き継ぐため、8月31日の「南富良野町防災の日」の取り組みとして各学校で防災教育の授業が行われました。



「南富良野西小学校」

9月3日、全校児童で「非常持ち出し品（防災バッグ）」について考えるグループワークが行われました。災害時に必要な物資や備えについて、児童たちは班ごとに話し合いながら意見を出し合い、実際にどんな物が必要かをリストアップしました。

ワークでは、水や非常食、懐中電灯、救急用品などの基本的なアイテムに加え、家族構成や生活環境に応じた持ち出し品の工夫についても考察し実生活に即した視点が多く見られました。

児童たちは、「災害はいつ起こるか分からないから、準備が大切だと思った」、「家族と一緒に防災バッグを見直したい」といった感想を述べ、防災意識の高まりが感じられる時間となりました。



「南富良野中学校」

8月29日、南富良野中学校では、地域防災力の向上を目的とした防災教育の一環として、「防災かまど作成実習」が行われました。中学生たちは、災害時に役立つ簡易かまどの仕組みを学びながら、実際に材料を使ってかまどを組み立てる作業に取り組みました。その後、学年ごとに分かれて「避難所開設実習」や「炊き出し実習」を行い、避難所の設営では、段ボールベッドや簡易テントの組み立てを学びました。炊き出し実習では、限られた資源の中で温かい食事を提供する方法を学び、協力して調理を行いました。

給食時には、実習で作成した防災かまどを活用し非常食を実際に食べる体験も行われ、生徒たちは災害時の食事の重要性と工夫の必要性を実感しました。



「南富良野高等学校」

8月29日、南富良野高等学校では、「避難支援実習」が行われ、生徒たちは地域の要支援者の方々の避難支援を体験しました。この取り組みは、災害時における支援の在り方を学び、地域防災の担い手の育成を目的として行われました。

実習では、協力をいただいた支援対象者の自宅を生徒が実際に訪問し、高校までの避難をサポートし車椅子の使用や歩行補助など、状況に応じた対応が求められ、生徒たちは真剣な表情で取り組みました。

高校到着後は、避難者の体調や要望の確認を行い、避難所での対応方法について学習。生徒たちは、支援の難しさやコミュニケーションの重要性を実感しながら、災害時に必要な配慮や行動について理解を深めました。

※南富良野小学校「防災学校」の様子は次号（11月号）で掲載します

地域活動レポート 令和7年 清掃活動

8月29日、南富良野高等学校吹奏楽部が校外清掃として学校周辺のゴミ拾いを行いました。部員と顧問の教員とともに道路沿い隅々までゴミが拾い集められ、地域美化に貢献しました。



地域おこし協力隊活動記 21

本町では、7名の「地域おこし協力隊」が町の振興や発展のため活動しています。その活動内容や様子を町民の皆さんに紹介します。

ふじもと ゆめ
藤本 優萌 隊員（特産品推進員）

南富良野町の地域おこし協力隊の藤本です！

着任してから、早いもので4か月が経ちました。現在は、農産物直売所「作倶楽（さくら）」での勤務を中心に、地域の農産物の販売やPR活動に携わっています。

販売を通じて感じるのは、下金山の野菜が“とにかくおいしい”こと。地元の農家さんが丁寧に育てた新鮮な野菜は、どれもおいしくて季節の移ろいを感じさせてくれます。私自身もファンになってしまい、日々の食卓がとても楽しみです。

直売所以外でも、地域の花植え活動や、南富良野西小学校の運動会のお手伝い、下金山サロンといった地域の方々が集まるイベントにも参加させていただいており、少しずつ顔なじみの方も増えてきました。

最近では、お客様から「ゆめちゃん！」と声をかけていただけることも増えてきて、地域の一員として受け入れていただけていることが何よりうれしく、日々の励みになっています。

「作倶楽」は、10月19日（日）までの営業となっております。季節の野菜が並ぶこの時期、ぜひお立ち寄りいただき、南富良野の味覚を楽しんでいただけたらうれしいです。

これからも町の皆さんとのつながりを大切にしながら、南富良野の魅力を発信していけるよう活動していきます！



防災行政無線 整備のお知らせ



町では、地震や大雨などの災害時に、皆様へ大切な情報を素早く、確実にお届けできるように「防災行政無線」の整備を進めています。
今回は、これから整備する設備の内容と、今後の予定についてお知らせします。

今回整備する防災無線は、広域で森林が多い本町の地形に適した方式を採用し、無線網と携帯電話網を併用することで、より安定した情報伝達を可能にします。

情報の受け取り方法

町民の皆様には、以下のいずれかの方法で防災情報を受け取っていただけます！

- ・スマートフォン
- ・タブレット
- ・戸別受信機
(ご家庭に設置する専用機器)

観光施設にも対応！

道の駅やキャンプ場など、本町を訪れる方が多い場所には屋外スピーカーを設置し、観光客の皆様にも必要な情報を音声でお届けします。

情報配信のイメージ

親局（役場）



情報受信端末

【住民等向け】
スマートフォン
タブレット
戸別受信機等



屋外スピーカー

【観光客等向け】
キャンプ場
道の駅に設置



今後の予定について

- (1) 町では、令和9年度中の防災行政無線の供用開始に向けて、準備を進めております。
- (2) 整備にあたり、整備事業量を把握するため、皆様がどの受信端末で防災情報等の受信希望をお持ちであるか事前に調査しますので、調査票がお手元に届きましたら、ご協力をお願いします。
- (3) 現在予定している情報の受信端末は、各居住地区で異なり、以下のとおりです。

受信端末	受信可能エリア	対象となる方
スマートフォン	町内全域	スマートフォンをお持ちの方
タブレット（貸与）	幾寅地区以外	スマートフォン等をお持ちでないの方（原則）
戸別受信機（貸与）	幾寅地区	スマートフォン等をお持ちでないの方（原則）

問い合わせ先

南富良野町 総務課防災安全推進室 防災係
☎：0167-52-2112 FAX：0167-52-2922
mail：bosai@town.minamifurano.hokkaido.jp

地域貢献活動

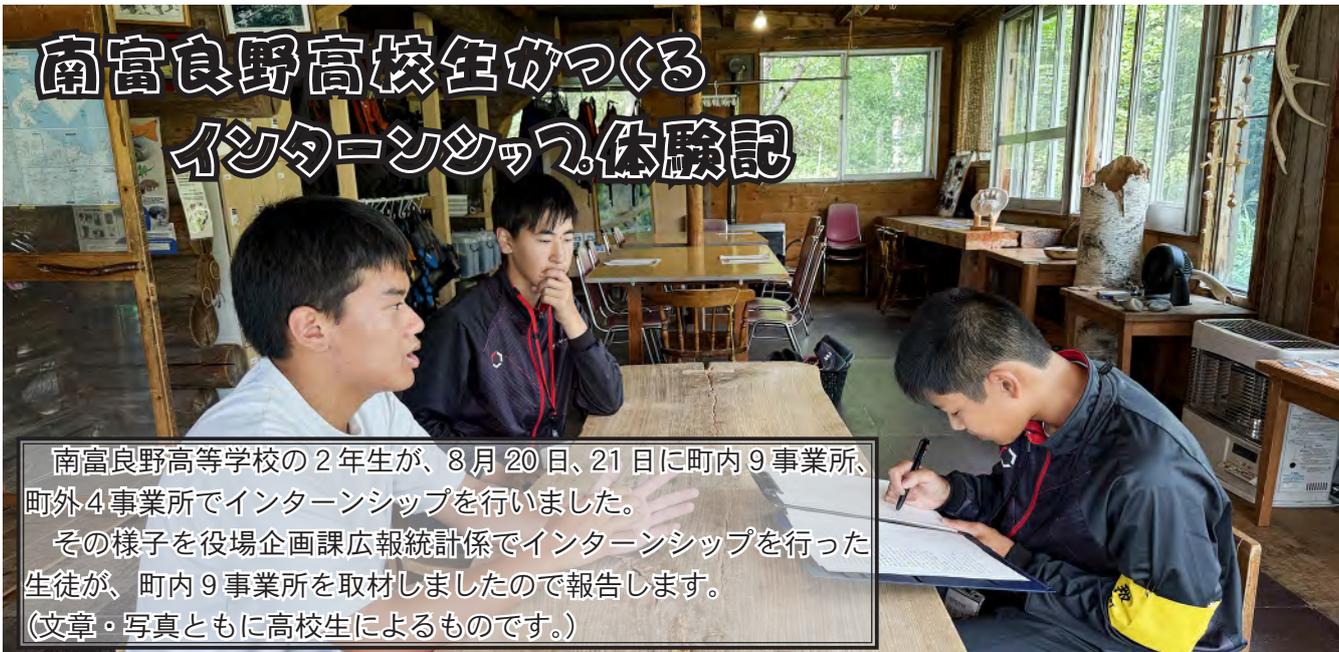
株式会社ソケイズ様（曾慶一友 代表取締役社長）のご厚意により、勤労青少年センターの男子トイレ及び女子トイレの各1基にウォシュレットが新たに取り付けられました。これにより、施設を利用する高齢者や子どもたちも、より快適に過ごせる環境が整いました。

また、丸彦渡辺建設株式会社様（鵜飼勇人 代表取締役社長）には、第54回かなやま湖湖水まつり開催時に仮設トイレ4基の設置をご支援いただきました。来場者が安心してイベントを楽しめる環境づくりに大きく貢献していただきました。

この度の地域貢献活動に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。



南富良野高校生がっくる インターンシップ体験記



南富良野高等学校の2年生が、8月20日、21日に町内9事業所、町外4事業所でインターンシップを行いました。
その様子を役場企画課広報統計係でインターンシップを行った生徒が、町内9事業所取材しましたので報告します。
(文章・写真ともに高校生によるものです。)

吉岡建設

吉岡建設では、堀井琉生さんがインターンシップを行いました。琉生さんにインターンシップでどんなことを学びたいか聞いたところ「重機の操作方法や木の倒し方を学びたい」とのことでした。私が取材を行った際、まだ琉生さんは現場には入ってなく、木を切ることのほかにも重機やチェーンソーの体験をしたと言っておりました。現場に入って作業することが緊張するとも言っていました。



仕事内容の説明を受ける堀井さん

幾寅保育所

幾寅保育所では、蛭名優美さんがインターンシップを行いました。優美さんにインターンシップでどんなことを学びたいか聞いたところ「将来、美容師になるときに子どもの対応の仕

方を学びたい」とのことでした。優美さんが保育所で働いてみて感じたことは「初めの頃は緊張していたけれど、子どもたちが自分の名前を気にしてくれて遊びに呼びに来てくれるのがうれしい」と言っていました。今回の体験を一言で伝えるなら「楽しい」とのこと、その理由として「学びの中に子どもたちと遊ぶ楽しさを伝えたい」と言っていました。



子どもたちを見守る蛭名さん(右)

南富自動車サービスエリア

南富自動車サービスエリアでは、細井湧斗さんがインターンシップを行いました。湧斗さんにインターンシップでどんなことを学びたいか聞いたところ「車に興味があり、サービスエリアでどんな仕事しているのかを学びたい」とのことでした。とて

も真剣に話を聞いている姿の湧斗さんはかつこよかったです。



車両整備をする細井さん(右)

なんぷる香房 森のパン屋

なんぷる香房では、蓬田唯珠さんと蛸嶋太洋さんがインターンシップを行いました。二人に志望動機などを聞いたところ唯珠さんは「将来、食に関する仕事に就きたくて仕事の大変さなどを学びたい」、太洋さんは「食に関する仕事に興味を持っている



蓬田さん(左)と蛸嶋さん(右)

ので仕事内容を学びたい」とのことでした。二人とも、とても楽しそうに体験しており、将来のためになるよう頑張っていました。

どんころ野外学校

どんころ野外学校では、鐘ヶ江湊さんとダイヤー海さんがインターシップを行いました。どんなことを学びたいか聞いたところ湊さんは「少ない種類の職種なので体験するだけじゃない視点でのアウトドアを学びたい」、海さんは「多彩なアウトドアの経験を学びたい」とのことでした。この時、二人はお客さんと「森の探険」ツアーに同行しており、楽しそうにしていました。



鐘ヶ江さん(左)とダイヤーさん(右)

南富フーズ

南富フーズでは、佐藤和音さんと佐藤茉莉さんがインターシップを行いました。二人に今回のインターシップでの話を聞いたところ和音

さんは「昨年の職場体験で鹿の解体をした時に興味をもった」、茉莉さんは「ジビエと鹿の解体に興味をもった」とのことでした。解体で大変だったことを聞いてみると、和音さんは「骨を取り出すときに肉を巻き込まないように切ること」、茉莉さんは「関節を外すこと」が大変と言っていました。二人とも、とても楽しそうに体験をしていました。



和音さん(左)と茉莉さん(右)

かなやま湖ログホテルラーチ

ログホテルラーチでは、益田洲さんがインターシップを行いました。洲さんに今回のインターシップでどんなことを学びたいか聞いたところ「接客業に興味があり、お客さんへの話し方や接し方を学びたい」とのことでした。今回のインターシップを一言で伝えるなら「感謝」だそうです。今回、洲さんが仕事を体験してみてホテルの裏側を見

れて楽しいと言っていました。



清掃を手伝う益井さん

開放区

開放区では千葉郎磨さんがインターシップを行いました。郎磨さんにインターシップでどんなことを学びたいか聞いたところ、「美容師の仕事やどのような事前準備をしているのかを学びたい。また、お客さんとの会話を学びたい」とのことでした。シャワーを根元からかけることを意識したり、シャンプーをしつ



髪染めを体験する千葉さん

かり泡立てることを心掛けて体験を行ったそうです。体験を一言で表すなら「最高」だそうです。美容師として働く姿はかっこよかったです。

今回、インターシップで役場の仕事を体験してみても、僕は座って仕事をする時間の方が長いと思っていました。実際は係によって仕事内容が違ってました。僕が体験した係では、取材に行き、広報紙の記事を作るといふものを体験させてもらいました。取材の際にどのような質問をしようか考えるのが難しかったです。自分で撮った写真や取材内容を使って記事を書くことが初めての経験だったので、とても貴重な体験ができて、とても楽しかったです。(南富長野高等学校2年 大谷篤史)



取材する大谷さん(右)

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）（FAX 52-2922）までお知らせください。

カメラレポート

CAMERA REPORT

太鼓の音に合わせて笑顔あふれる 夏のひととき（8月18日）

8月18日、幾寅地区連合町内会主催による「ふれあい盆踊り大会」が町民体育館で開催され、地域住民を中心に多くの方々が参加し、にぎやかな夏の夜を楽しみました。会場では、南富良野大乘会有志によるかき氷や焼き鳥の出店が並び、カタヌキなどの縁日コーナーも設けられ、子どもたちの歓声が響き渡りました。中央にはやぐらが設置され、落合狩勝太鼓のメンバーによる力強い演奏に合わせて、子ども盆踊りや仮装踊りが披露され、会場は一体感に包まれました。



大学生が南富良野で アウトドア・ツーリズム研修（8月21日）

8月21日、南富良野まちづくり観光協会の招へいにより、北海道文教大学（恵庭市）国際学部の学生たちが本町を訪れ、アウトドア・ツーリズムに関する研修を実施しました。研修では、かなやま湖周辺でのサイクリングやカヌー体験を通じて、本町が誇る自然資源を実際に体感。また、金山ダム内部の見学も行われ、地域のインフラと観光の関係について理解を深めました。研修の最後には、観光協会との意見交換会が開かれ、学生たちは観光振興に向けたアイデアや課題について積極的に意見を交わしました。



「すまいる子ども食堂」開催 （8月24日）

南富良野子ども食堂ボランティア会、町社会福祉協議会、フードバンク南富良野の共催による「すまいる子ども食堂」が、幾寅老人憩いの家で開催されました。

この取り組みは、規格外の農産物などを活用し、食品ロスを防ぐとともに、子どもたちや地域住民の交流の場をつくることを目的としています。当日は多くの方が来場し、温かい食事とふれあいの時間を楽しみました。会場では、町内有志によるミニ縁日も開かれ、くじ引きや射的などの遊びに子どもたちの笑顔が広がりました。



道の駅南ふらので「和まつり」開催!! 獅子舞・さるまわし・和太鼓でにぎわう夏の祭典

(8月24日)

8月24日、道の駅南ふらのアドベンチャーパーク内にて「和まつり」が開催され、町内外から多くの来場者が訪れ、にぎやかな一日となりました。

会場では、町指定無形文化財である「幾寅獅子舞保存会」による迫力ある演舞が披露され、伝統の技と舞に観客から大きな拍手が送られました。また、人気の「日光さる軍団」によるさるまわしショーでは、巧みな芸とユーモアで子どもから大人まで笑顔に包まれました。

午後には、Nexus Academia（富良野市）による和太鼓演奏が行われ、力強い音色が会場を響かせ、祭りの熱気をさらに高めました。



「小さな学校だからこそできることがある！」 南富良野高等学校見学説明会を実施 (9月1日)

南富良野高等学校では、来年度の受検を検討している中学生とその保護者を対象に、見学説明会を開催し町内外49名の中学生が参加しました。

生徒による学校紹介が行われたほか、寮生活などについても詳しく紹介されました。その後、参加者は授業見学とアウトドア体験の2班に分かれて見学を行いました。アウトドア体験では、体育館でのテント張り体験が実施され、生徒たちの主体的な活動の一端を感じる機会となりました。

保護者向けには、教頭・事務長による個別相談会が行われ、教育内容や生活面、進路に関する説明がされました。



町の財政運営に対する監査結果を報告 (9月9日)

森直樹 代表監査委員より令和6年度決算審査意見書が高橋町長に提出されました。これは法律に基づき、町の財政運営が適正かつ効率的に行われているかを確認するための重要な監査手続きの一環です。

意見書では、歳入・歳出の状況や財政指標を分析することにより、町の財政が健全に維持されているか評価されました。



「住民自主企画活動支援事業」を募集しています。

町民のみなさんが、いつでも・どこでも・だれでも学習できる機会の充実を図ることを目的として実施する「住民自主企画事業」に対し3万円を上限に助成を行っています。

個人や関係団体が事業を発案し、講座や講演、ものづくりなど一緒にやってみませんか？

①補助対象事業

町民を対象とした学習活動に関する講演会、ワークショップ、学習会、町のPR活動、PRに係る物品製作。

※（会社が主催するものを除く）

②内容

- ア 講師謝礼金
- イ 町外講師の交通費及び宿泊費
- ウ 事業に必要となる消耗品（材料費等）
- エ 使用料（会場、機材等）
- オ 町内外で行われる町のPR活動に係る経費（交通費、宿泊費、使用料）

③補助対象者

- ア 町内に居住する個人または町内で活動する団体であること。
- イ 補助を受けなければ、事業の実施が困難であること。

■申請書や事業に関する問い合わせ先：教育委員会生涯学習係 ☎52-2145

カーリング場オープン

11月1日より、空知川スポーツリンクス「カーリング場」がオープンします。南富良野町の特色を活かしたスポーツ「カーリング」を体験してみませんか。

施設の利用は、下記のとおりとなります。

- 利用期間 令和7年11月1日（土）～ 令和8年4月5日（日）
- 利用時間 10時00分～21時00分 ※火曜休館日
- 利用方法 事前に下記管理者へ申し込みをお願いいたします。
- 用具貸出等 用具は空知川スポーツリンクスにおいて貸出いたしますので、管理人まで申し出て下さい。
- 申し込み・お問い合わせ先
指定管理者 どんころ野外学校 ☎53-2171

英会話教室受講生募集中

日常英会話編Ⅱ

○開催日 11月10日、17日、25日

○内容 電話での対応など

○申込締切 10月31日（金）まで

※詳細は教育委員会（☎52-2145）まで

南富良野次世代育成プロジェクト
多世代が考える、

南富良野町の未来

8月22日、中・高・大学生、教職員、地域住民約150名が一堂に会し、南富良野次世代育成プロジェクトを実施しました。このプロジェクトは「大学進学へのメリツト等について考え、将来の進路選択の一助とする」ことや「町内中高生が南富良野町について考える機会とし、地域を担う人材を育成する」ことを目的としています。内容は、①高校生と大学生との交流、②大学の先生による講演・ワークショップ、③グループワーク（地域の課題について）及び発表となつていきます。今年度は札幌国際大学・北海道文教大学の先生及び学生にも参加してもらいました。



午前は大学生から学習や進路についての体験談を聴き、高校生からは大学生活等について質問がされました。海外からの留学生も参加し、それぞれの国の事情などについても様々な質問がされました。その後、札幌国際大学 齋藤修教授から「観光によるまちづくり」についての講演、北海道文教大学 小山田健准教授の「非言語コミュニケーションワーク

シヨップ」があり、中高生ともに多くのことを学び、新しい発見がありました。

午後からは、中・高・大学生、教職員、地域住民が12グループに分かれ、「旧北落合小学校の活用方法」についてグループワークを行いました。

参加者からは、「南富良野町の良さを町外の人にも知ってほしい」、「世代の違う人の意見が聴けた」、「高校や大学のことを知れて



良かった」等の声を聞くことができました。話し合われたことは、中学校及び高校の代表が町長を訪問し、10月上旬頃に報告する予定です。

講演・ワークショップをしていただいた札幌国際大学 齋藤教授、北海道文教大学 小山田健准教授をはじめ、参加していただいた皆様、ありがとうございました。

しょうぼう広報ほのお

秋の火災予防運動が始まります

令和7年度 統一標語『急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし』

10月15日から31日までの間、秋の全道火災予防運動を実施します。秋から冬にかけて、暖房器具の使用等により火災が多く発生しています。火災のない地域をみんなで作っていきましょう。

～秋の火災予防期間中の主な行事～

○火災予防パレード

消防車両で町内全地区を巡回し、防災意識の高揚を図ります。

○立入検査

建物の構造や消防設備、防火管理の状況を検査します。

対象施設には事前にお知らせします。

○模擬火災訓練

各地区において、火災が発生した想定で放水訓練を行います。

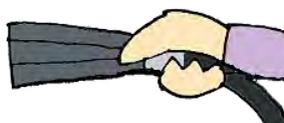
実施する日時は後日お知らせします。



消火器を正しく使いましょう！！

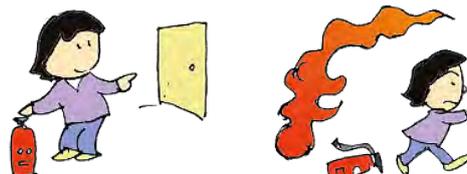
消火器は火災が発生した際、初期消火に欠かせないものです。適切な方法で初期消火を行うことで被害を最小限に抑えられます。初期消火のためには、消火器を設置しておくことと、正しい使い方を知っておくことが大切です。

- ①安全ピンを上引き抜く ②ホースを外して火元に向ける ③レバーを強く握り噴射する



消火器を使用する際は避難経路を確保しましょう。

また、炎が天井に達してしまった場合や自分の目線より高くなってしまった場合は、消火器での初期消火は困難となりますので、すぐに避難しましょう。



南富良野支署出動件数（令和7年1月1日～令和7年8月31日）

- 救急出動 104件（うちドクターヘリ要請件数 4件）
- 火災出動 1件（うち他市町村応援出動 1件）
- 救助出動 2件

子育て支援センター「ぷっこ」だより

☎ 52-2315

～☆★明るく元気な子に育ちますように☆★～

子育て支援センター ☎ 090-5985-4339

少しずつ日が短くなり、朝晩は肌寒く感じるようになりました。山々の赤や黄色に色付く景色や、虫の鳴き声を聴きながら親子で秋を探して楽しみましょう。



☆ぷっこクラブ (盆踊り会)

保育所内での盆踊り会に参加。浴衣姿で縁日のお面も似合うでしょ。



☆ぷっこクラブ (運動あそび)

新しいトンネルをくぐってみたよ。明るくカラフルで楽しいね。



☆0歳ぷっこ

七夕に合わせて赤ちゃんの手形、足型を取り、短冊を作りました。「みんな大きくなりますように。」



☆みんなのぷっこ

みんなの手形がトンボの羽になりました。ひらひらと飛んで行きそうだね。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

七夕まつりがありました。子ども達は、○×クイズをしたり、七夕のお話を聞いて、お待ちかねのすいか割りへ！当日は悪天候で室内での実施となりましたが、子ども達は力いっぱい棒を振りすいかを叩いていました！割ることは出来ませんでした。おやつでしっかりと味を堪能した子ども達でした。



金山保育所

幾寅保育所のお友達と一緒に細川ファームに行き、芋ほり体験をしました。さつまいも、じゃがいもを植えている場所へ移動する際にはトラクターのバケットに乗せてもらい、大喜びの子ども達！採り方を教わって、立派なさつまいもとたくさんのじゃがいもを収穫することが出来ました。



全国高等学校総合体育大会・国民スポーツ大会へ出場

南富良野高等学校カヌー部

8月26日、南富良野高等学校カヌー部が、全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会の結果と、第79回国民スポーツ大会カヌー競技への出場を鈴木教育長に報告のため役場を訪れました。

8月1日から島根県で開催された全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会では、13名の選手が6種目に出場し、準決勝まで進出した競技もありましたが、決勝進出は叶いませんでした。

9月28日から滋賀県で開催される第79回国民スポーツ大会カヌー競技には、男子3名、女子6名の選手が、北海道選手団に選出され大会に出場します。



国民スポーツ大会に出場する益田洲部長(2年)は「インターハイの経験を生かして頑張りたい」と意気込を語りました。

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

○幾 寅 定塚正文様より故定塚さだ様生前のご厚志に対するお礼として 十万円

企業版ふるさと納税

○富良野市 株式会社扇商連様より (法人名のみ) 十万円

社会福祉協議会へ

○幾 寅 上坂直樹様より故上坂洋子様生前のご厚志に対するお礼として 五万円

○幾 寅 定塚正文様より故定塚さだ様生前のご厚志に対するお礼として 十万円

○東京 都 藤田友子様より故小平さよ子様生前のご厚志に対するお礼として 一万円

一味園・からまつ園・こぎくら園へ

- 札幌市 キングラン北海道(株) 義博様
- 富良野市内 海義博様
- 旭川市 佐藤俊二様
- 中トナム 伊藤修様
- 幾 寅 三浦正利様
- 幾 寅 上坂直樹様
- トナム 瀬戸文郷様
- 幾 寅 吉田美津子様
- 下山 永井洋平様
- 埼玉 越中穂波様
- 旭川市 中富唯夫様
- 旭川市 高橋厚子様
- 帯広市 (福) 帯広福祉協会様
- 札幌市 豊田一雄様
- 大樹市 山内艸太郎様
- 足寄市 佐藤暁子様
- 芽室市 辻藤経之様
- 浜中町 白戸光昭様
- 浦幌町 大野健一様
- 音更町 三橋重子様
- 清水町 澤山進様
- 更別村 阿部郁子様
- 帯広市 武田栄治様
- 士幌町 神野光男様

☆お誕生おめでとう

幾 寅 長谷川 南都なつ

令和7年8月2日生まれ

幾 寅 和田 風真ふうま

令和7年8月4日生まれ

★お悔やみ申し上げます

幾 寅 上坂 洋子(76)

令和7年8月1日逝去

幾 寅 定塚 さだ(91)

令和7年8月5日逝去

幾 寅 小平 さよ子(75)

令和7年8月18日逝去

🍵 わたしたちのまち

(令和7年8月末日現在)

人口 2,216人(0)
 男 1,131人(△3)
 女 1,085人(3)
 世帯数 1,309戸(0)
 () 内は前月比